

グリーン いしかがわ



Green Ishikawa No.142

f 全農いしかわ公式
Facebookページ

全農いしかわの公式Facebookページ
「石川うまれがだいすきさ」

県産農畜産物やJA加工品、イベント
情報などを掲載中!ぜひご覧ください!

URL : www.facebook.com/ishikawaumare.daisukisa



謹賀新年



Green Ishikawa Contents

▶ News&Topics

- 新年のご挨拶
- JAグループ石川 担い手応援フェア2020
- のとてまり初出荷&初競り
- 「つくろう!ふやそう!!園芸産地!!!振興計画」
いしかわ園芸振興推進本部委員会 開催
- 「担い手推進担当ロールプレイング大会」開催!
- 「うまい・きれい石川米づくり+1運動」(愛称:「うまきれプラスワン」)
～「石川米ブランドの確立」と「石川型持続可能な米づくり」～
運動推進方針を決定
- 石川・福井合同肉牛枝肉販売会・共励会の開催
- 整備士技術コンテスト
- JA加工品コーナー

▶ お知らせほか

- JAホーム
- Beishinおこめキッチン
- 新車ボディコーティングサービスキャンペーン
- 自動車ビッグフェア

新年のご挨拶

J A全農いしかわ
運営委員会会長 西 沢 耕 一



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

令和3年の年頭にあたり、本県農業とJ Aグループの一層の発展を祈念し、一言ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大は、内外経済に甚大な影響をもたらし、世界経済は戦後最大とも言えるべき危機に直面しています。

コロナ禍の影響は農業分野にも及んでおり、外食の自粛、イベントの中止等活動自粛に伴う経済停滞や需要減退による農産物の価格下落等の影響等により、農業分野をめぐる情勢は一段と厳しさを増しています。

J Aグループ石川では、感染防止策を講じつつ事業活動・組織運営を継続してきましたが、今後も組合員や生産者の支援の取り組みを引続き実施するとともに、コロナとの共存を前提とした新たな価値観のもとでの事業活動・組織運営の整理が必要となってきました。

このように我々をとりまく環境が厳しさを増す中、農協改革については、「農協改革集中推進期間」は昨年5月末に終了しました。

今後、農協改革に関する議論は、本年3月末が期限の「改正農協法附則5年後検討条項」を見据えた中で、「准組合員の事業利用ルールの在り方」や「信用事業の在り方」、「自己改革の促進」について展開されると考えられます。

本年は今次3か年計画の最終年にあたり、本会では、これまですすめてきた最重点事業施策を加速させ、J Aグループ自己改革の「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現・完遂を目指した取り組みを深化・拡充し、本県農業の生産基盤強化と農家所得の向上、地域農業を支える担い手の確保・育成への支援等を、J Aと一体となってより一層積極的に取り組みます。

各事業においては、関連会社と連携し、会員J A・組合員の皆様から求められている組織の機能を最大限発揮して、J Aグループとして農業者が安心して持続的に農業経営が続けられるよう尽力してまいります。

最後になりますが、会員J Aの皆様には、旧年に倍するご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶と致します。



J A全農いしかわ
県本部長 末 政 満



新年、明けましておめでとうございます。

令和3年の年始にあたり、昨年中皆様方から賜りました、ご支援、ご協力に厚くお礼申し上げますとともに、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は、なんと申しましても「コロナ禍」に明け暮れた1年となり、J A営農経済事業の推進にあたってこれまでになく制約があり、ご苦労されたことかと存じますが、一刻も早い終息を願うとともに、持続可能な本県農業の発展のためにも、引き続きコロナ対策を講じながら事業推進していく必要があると考えております。

一方、米穀情勢においては需給緩和に伴う令和2年産米の価格下落や令和3年産米に向けた生産調整の強化など、農業を取り巻く環境は厳しさを増しており、本会としましても行政との連携による米の需給対策や消費拡大対策について、鋭意取り組んでまいります。

また、令和3年度は中期3か年計画の最終年度にあたり、「農業生産の拡大」、「販売力の強化と県内農畜産物の消費拡大」、「トータルコストの低減」、「J A事業への支援拡充」、「事業シェアの拡大」の重点5項目について不断に取り組んでまいります。

特に、昨年1月に県中央会より、「持続可能なJ A基盤の確立・強化にかかる取組方針」が策定され、本会としても事業別のJ A支援策について、先般実行具体策及び実践スケジュールを策定しました。今後はその実現に向けて各J Aと協議のうえ、取り組みを加速していく所存であります。

最後になりましたが、この1年が皆様にとって良き年となりますようご祈念申し上げますとともに、本会事業への格段のご協力とご鞭撻をお願いし、年始のご挨拶とさせていただきます。

JAグループ石川
営農戦略室JAグループ石川 担い手応援フェア2020
～農業新時代、未来を切り拓く石川の農業～

11月28日(土)、石川県産業展示館4号館にて、担い手農業者との意思疎通と、さらなる信頼関係の構築を目指し「JAグループ石川 担い手応援フェア2020」を開催しました。当日は、農業者、一般客合わせて約900名が来場し、JA役職員約100名が参加しました。

各ブースでは、省力・低コスト農業ゾーンや園芸振興ゾーン、マネージメント農業ゾーン、ハイテク・スマート農業ゾーンなど、農業に関するあらゆる分野が集結し農業者がより安全に、より効率的な農業経営ができるための提案を行いました。その



会場の様子

他、JA自己改革

ゾーンでは各JAの自己改革の取組みについてパネル展示がありました。また、メインステージやワークショップでは、農政の課題や今後の政策展開について、農業経営者に求められるもの、ICT技術を活用した近未来の稲作生産システムなどの講演が行われ、農業者の方が熱心に聴講していました。

JAグループ石川では、「創造的自己改革の実践」を主題として、「農業所得の増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」の3つの基本目標の実現に向け、さらなる取組みを行っていきます。



講演会に聞き入る農業者

園芸課

のとてまり初出荷&初競り

12月17日(木)、全農石川県本部穴水事務所において、「のとてまり」の初出荷が行われました。

今シーズンは夏から秋にかけて、降雨が少なく長雨もなかったことから、菌糸の成長不良が懸念されましたが、生産者の丁寧な管理により、今年も立派な椎茸になりました。検査員により、「のと115」178玉のうち22玉が「のとてまり」、8玉が「のとてまりプレミアム」に格付けされました。



挨拶する樋下会長

翌18日(金)には、金沢市中央卸売市場において、「のとてまり」の初競りが行われました。

初競りの前には生産者や関係者が一同に会し、初競りセレモニーが行われ、奥能登原木しいたけ活性化協議会の樋下会長より、「形・大きさ・肉厚・巻き込みともに素晴らしい「のとてまり」を

是非競り落としていただきたい」と挨拶がありました。

その後の初競りでは、出荷された「のとてまり」4ケースのうち、「のとてまりプレミアム」8玉入り1ケースに過去最高となる26万円の値がつけられました。

奥能登原木しいたけ活性化協議会では、今年度の「のとてまり」の出荷目標を38,000玉としており、3月末までの出荷を予定しています。



過去最高値26万円で競り落とされた「のとてまり」プレミアム



最高値の「能登てまりプレミアム」をせり落とした株式会社堀他 近江町店 浅市店長と樋下会長

のとてまり

奥能登地域(2市2町)で生産され、傘の直径が8cm以上、肉厚が3cm以上、傘の巻き込みが1cm以上と厳しい格付け基準をクリアしたものに与えられるブランド称号。中でも特に優れたものが「のとてまりプレミアム」に認定されます。



JAグループ石川
営農戦略室・
園芸課

「つくろう！ふやそう！！園芸産地！！振興計画」 いしかわ園芸振興推進本部委員会 開催

令和2年12月8日(火)、石川県農業会館6階大会議室にて、いしかわ園芸振興推進本部委員会が開催されました。

いしかわ園芸振興推進本部は、JAグループ石川と県で構成され、平成28年度に策定した園芸振興5か年計画である第1次「つくろう！ふやそう！！園芸産地！！振興計画」をもとに、園芸産地の拡大に取り組んできました。今年度は節目となる5年目であり、会議ではその推進結果が報告され、第1次振興計画の取組成果としては、各JAごとに推進品目と取り組むべき課題を明確化しました。

「1JA1目標（アタック16）運動」や水田を活用した新規生産者の掘り起こし、また、機械化一貫体系による規模拡大をすすめた結果、ブロッコリー、かぼちゃ、白ねぎ、たまねぎ、にんじんの「重点5品目」が67ヘクタール増の386ヘクタールに拡大しました。

続いて、令和3年～7年の園芸振興5か年計画である第2次「つくろう！ふやそう！！園芸産地！！振興計画」について方針を掲げました。第2次計画では、スイカ、ダイコン、トマトを引き続き「主要品目」に、ブロッコリー、カボチャ、タマネギ、白ネギ、エアリーフローラ、切り花葉ばたんを「重点6品目」に設定しました。施策の柱として、マーケットニーズに対応した選ばれる産地づくり、水田への園芸導入（複合経営）をすすめた担い手育成と産地拡大、基幹集出荷場を中心とした広域産地体制の整備の3点を掲げるとともに、重点品目ごとの取組みをすすめ、生産拡大と農業者の所得増大を図っていきます。



JAグループ石川
営農戦略室・
園芸課

「担い手推進担当ロールプレイング大会」開催！



令和2年12月14日(月)、石川県農業会館にて、「担い手推進担当ロールプレイング大会」が開催されました。農家組合員の多様なニーズに対応するため、本会、JAバンク石川信連、JA共済連石川、JA石川県中央会（JAグループ石川営農戦略室）の各連合会が連携し、担い手農家の所得増大に向け、JAグループの総合事業を生かした提案スキルの向上を目的に実施されました。

参加JAは、TAC1名、他事業部門担当者1名、担い手役1名を1組として、7JAが担い手農家への事業提案をロールプレイングにて

発表しました。どのJAも、それぞれの管内の特色に合わせた課題を設定し、生産者に寄り添った提案がなされていました。審査の結果、JA金沢市が最優秀賞、JA小松市、JA石川かほく、JAおおぞらの3JAが優秀賞を受賞されました。

また、ロールプレイング終了後、JA金沢市 ふれあい課 三原さんによる、「担い手農業者への情報発信」についての講演や本会職員による「Z-GIS」の取組報告も実施され、JAグループ全体での情報共有を図ることができました。



TAC 営農推進課 「うまい・きれい石川米づくり+1運動」(愛称:「うまきれプラスワン」) ～「石川米ブランドの確立」と「石川型持続可能な米づくり」～ 運動推進方針を決定

令和2年12月25日(金)、石川県農業会館6階大会議室にて「うまい・きれい石川米づくり運動～石川米ブランドの確立～」推進本部委員会(会長:末政全農県本部長)を開催しました。当日は、令和2年産の本県産米の総括と次年度以降の取組みについて、これまで推進会議において検討してきた内容を上程し、審議しました。

委員会では、県下5地区の農林総合事務所単位で運営する地区推進会議より、各地区における2年産の収量・品質等の実績や、その実績に繋がった具体的な取組み、次年度対策等について報告をいただいた後、県生産流通課及び中央普及支援センターより、県下の栽培概要、県産米の収量品質実績について報告し、総括を共有しました。



石川米ブランドの確立

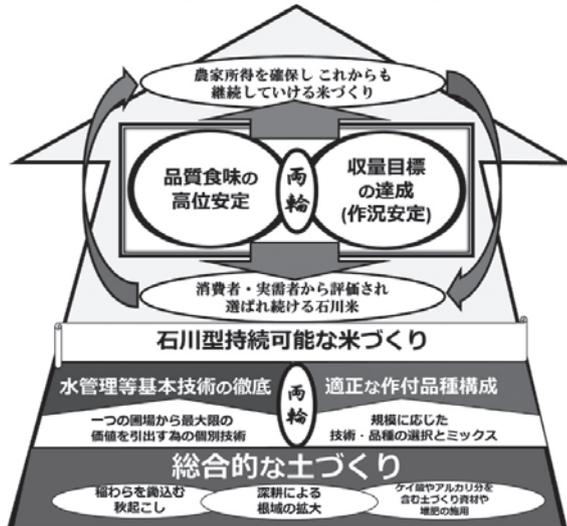


図. 本運動が目指す姿

この「うまい・きれい石川米づくり運動」は、今年度で第IV期対策の最終年度、取組み20年目を迎え、運動開始以降、県下平均で当初70%前後であった一等米比率は90%近くを安定して確保できるようになり、作況も全国に比べ安定し、生産者の農業所得の安定とともに、実需者による本県産米の評価にも繋がっています。一方、この間本県産を取り巻く状況は大きく変容しており、運動方針も状況変化に伴いブラッシュアップを図る必要性から、これまでの推進会議において次期運動方針を検討してきました。

今回の委員会ではその方針案を上程し、承認を得ました。今後、県レベルで具体的な取組要領を整理の上、各地区推進会議で活動計画を策定し、土づくりを基礎とした「プラス1」による本県産米生産対策の取組みを深化させて行きます。TAC営農推進課では、このように各部署、関係機関と連携した取組みを通じて、農業所得の増大、農業生産の拡大に貢献してまいります。

畜産 生産課

石川・福井合同肉牛枝肉販売会・共励会の開催



12月7日(月)、県内肉牛生産者の肥育技術向上と販売促進を目的に石川・福井合同肉牛枝肉販売会に併せ、枝肉共励会が開催されました。

本共励会には石川県内の肥育農家11戸から和牛計45頭が出品され、公益社団法人日本食肉格付協会の格付にもとづく厳正なる審査の結果、最優秀賞として、能登牧場平林さんの出品した和牛が選ばれました。

また、今回の販売会では、福井県と石川県の最優秀賞の和牛2頭のうち、より肉質の高い1頭がグランドチャンピオンとして選出され、平林さんの和牛はその賞についても受賞されました。平林さんの受賞は今年で5年連続となります。

グランドチャンピオンに選ばれた和牛は、枝肉重量が616.8kg、歩留まり等級A、肉質等級5、BMSナンバー(脂肪交雑)12、に格付され、レベルの高い和牛が出そう中、特に肉質が良かったことが受賞の決め手となりました。出品された枝肉はセリにかけられ、単価4,109円/kg、販売金額2,534,431円で販売されました。



自動車課

整備士技術コンテスト

11月19日(木)、県内JAおよび全農の自動車整備工場を対象に、全農金沢自動車整備工場において、スズキ自販北陸ご協力のもとで整備士技術コンテストを開催し、7JA及び本会職員より2名の整備士が参加しました。

コンテストは、普通乗用車(クロスビー)のブレーキパッドの交換を15分のタイムアタック形式で行い、審査員により車両・工具の取扱い、安全作業、交換作業等の判定基準に沿って採点が行われました。整備士の方々は競技において、日頃の業務で培った経験や技術を遺憾なく発揮されました。



厳正な審査の結果、作業において特に安全評価において評価の高かった下記3JAの方々が優秀賞として選ばれ、12月17日(木)の自動車燃料部長会議にて表彰状が授与されました。



コンテストに参加された整備士の方々には、コンテストで得た気づきやフィードバックを活かしていただき、今後より一層業務においてご活躍されることを期待いたします。

- | | | |
|-----|---------|-------|
| 第1位 | JA石川かほく | 荒戸 正喜 |
| 第2位 | JAおおぞら | 森 瑛匡 |
| 第3位 | JA小松市 | 勝地 洋行 |

JA加工品コーナー

丸いもとはと麦をブレンド！
JA根上「加賀丸いものほうじ茶」

「加賀丸いものほうじ茶」は、「加賀丸いも」を加工した際に廃棄する「皮」を有効利用できないかという想いから誕生しました。

また、「ごはんば〜が」や「丸い〜もコロッケ」等「加賀丸いも」を使用した商品は多々ありますが、飲料の加工品はないため、飲料の商品にも挑戦したく、(株)茶のみ仲間さんと開発を進めてきました。

乾燥させた「加賀丸いも」の皮と、焙煎した「ハト麦」をブレンドした、香ばしく飲みやすいお茶となっております。

丸いもの皮の甘い香りとハト麦の香ばしい香りをお楽しみください。

JA根上直売所「根上屋」でお買い求めいただけます！





新築住宅の完成内見会を開催



「高台から金沢が一望できる

見晴らしいの良なお家」

12月12~13日大桑町にて内見会が開催され、多くのお客様にご来場していただきました。リビングからの眺めの良さや、木の温もりあるナチュラルな内装など大変好評でした。来春には広い庭が菜園・花壇スペースになる計画が進んでいます。陽の当たる庭で、趣味や外遊びを楽しむご家族の様子を思い浮かべると嬉しくなります。

1. リビングには家族がそれぞれに過ごせるスペースがたくさん
2. 四季の移ろいを感じられる庭は暮らしをより豊かにします
3. 家具にも木をふんだんに使い、統一感と温もりのある空間に
4. 回遊できる家事ラク動線、こだわりの青タイルもお気に入り

新築・リフォームのご相談はJAホームまで
(株)JA建設エナジー 住宅課

TEL 076-240-5441 HP <http://www.jahome.jp/>

頑張るあの人にエールを！「ひやくまん穀 おにぎり」新商品販売！

令和3年1月9日(土)より新登場の

「ひやくまん穀おにぎり」はこちら!!!



ひやくまん穀
受験生応援おにぎり

- チキンカツおにぎり
(勝ちをとりに行く)
- ドライカレーおにぎり
(受かれー)

ひやくまん穀おにぎり
ブリゆず胡椒



米心石川が受験生を応援しようと金沢錦丘高校とコラボ企画した「ひやくまん穀 受験生応援おにぎり」。

具材は、金沢錦丘高校の2年生5名が考案し、受験生を応援する意味のある「ゲン担ぎ」のおにぎり具材を使用しております！また、今が旬の「石川県産のブリ」と「金沢湯涌ゆず」を使用した「ひやくまん穀おにぎり ブリゆず胡椒」も新登場！

パッケージデザインも期間限定で新調！桜柄を基調に、おにぎり側面には受験に向けて頑張る生徒にはもちろん、コロナ禍でも逃げずに立ち向かう大切な方等への一言メッセージを書き込めるようになっております。

お買い求めは、Aコープ店舗またはその他県内スーパーで！

“頑張るあなたに「ひやくまんぞく」な結果がでますように…”

皆様も大切な人にエールを届けてみてはいかがでしょうか。

Beishin
おこめ
キッチン

Beishinおこめキッチン
金沢駅「あんと」店
TEL. 076-208-3119
営業時間 8:30~20:00



「つくる」と「たべる」のあいだに。——

株式会社 米心石川





JAグループ
石川限定

新車ボディコーティング サービスキャンペーン

2021 **1/1** 金 ▶ **3/31** 水

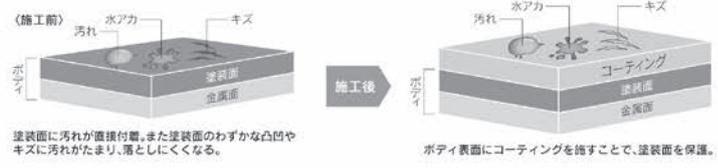
期間中、下記ディーラーの新車ご契約のお客様全員に

メーカー推奨ボディコーティングをサービス!

 <p>TOYOTA トヨタオリジナルコーティングセット HAAT COAT 対象車種 石川トヨタ自動車および ネットトヨタ石川が取り扱う新車全車種 (ビジネスカーを除く)</p>	 <p>HONDA 耐候性に優れたフッ素化合物被膜で愛車を守る CPCペイントシーラント 対象車種 Honda Cars石川が取り扱う新車全車種 (ビジネスカーを除く) 金沢古府店、金沢駅西店、小松白江店、金沢神谷内店、 野々市中央店、七尾古府店、金沢湯野本町店</p>	 <p>SUZUKI ウルトラガラスコーティング NE'X 対象車種 スズキ自販北陸が取り扱う新車 (ジムニー、ジムニーシエラ、ビジネスカーを除く)</p>	 <p>DAIHATSU ガラス樹脂ボディコーティング KIRA COAT 対象車種 石川ダイハツが取り扱う新車全車種 (ビジネスカーを除く)</p>
---	--	---	--



ボディコーティングは、塗装面を保護し、塗装や金属の劣化の原因となる汚れや水アカの付着を防ぎ、新車の輝きを長期間キープします。



JAグループ石川

JA加賀・JA小松市・JA根上・JA能美・JA白山・JA松任・
JAのいち・JA金沢中央・JA金沢市・JA石川かほく・JAはくい・
JA志賀・JA能登わかば・JAおおぞら・JA内浦町・JAすずし



2021 **1/16** (土) **17** (日)
9:00-16:00

ご来場の方には **もれなく** **3パックをプレゼント!**
粗品進呈
ひやくまん穀パックごはん

期間中ご契約の方に
記念品プレゼント!
ラ・ベットの 落合 務
マーブルフライパン (26cm)



農家支援 **キャンペーン!!**
2021年3/31(水)まで
期間中、対象のお車をご契約された方

スズキ
キャリイ・エブリイ
未使用車をご契約の方
5万円 (税込) 以上で
下取り車を **2万円** (税込) 以上で
下取りします!!

トヨタ
ダイナトラック、
いすゞ エルフ
新車をご契約の方
5万円分 (税込) 以上で
ガソリン券
プリカプレゼント!!

JAオート
特選中古車お買い得
2021年3/31(水)まで **キャンペーン!!**
期間中、対象中古車をご契約された方

軽自動車
2万円 (税込) 以上で
下取りします!!

普通車
3万円 (税込) 以上で
下取りします!!

※JAオート展示中古車車両価格50万円(消費税別)以上の車を購入した場合に限らせていただきます。

JAオート

JA全農いしかわ

JA加賀	JA小松市	JA根上
JA能美	JA白山	JA松任
JAのいち	JA金沢中央	JA金沢市
JA石川かほく	JAはくい	JA志賀
JA能登わかほ	JAおおぞら	JA内浦町
JAすずし		

JAオートこまつ

小松市上小松町丙83-7 TEL 0761-22-2002



JAオートかなざわ

金沢市松島1-5 TEL076-240-5734



JAオートななお

七尾市藤橋町申40-2 TEL 0767-53-1049



私たち全農グループは、
**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**
になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

発行所/全国農業協同組合連合会 石川県本部
管理部 開発広報課
〒920-0383 金沢市古府1丁目220番地
TEL (076) 240-5371 FAX (076) 240-5319
http://www.is.zennoh.or.jp